

5—78—0

(包紙)

「中村与惣兵衛様 尾崎惣十郎

急用□

5—78—1

貴札被遣拝見仕候

如其命残暑之砌

御座候得とも弥御安全

被成御座目出度

奉存候、私より社平日ハ

取紛無申上方大ニ

御無音仕□々本意申候

暑中為御尋御状

被成遣別而添大悦

仕候大新江被遣之

御品之事漸此度申上

頂戴仕候、則御廻し上候旨

貴兄様より御渡被成

可被遣候、何そ沢山々

被遣度候へ共此節

何も御買上等無御座

事外御不自由之

御義ニ御座候、亦々被遣候様

取計度貴兄様も

何そ頂戴上度候へ共何も

御手元之義承知

居申候付難申上ニ付

わざと不申上折ヲ相

考申上度奉存候、扱又

御隠居様下ニ之

御病氣先頃より御指

重ニ被成格別昨今より

御不快ニ而大恐入居申候

段々御手当被為遊ニ付

追々御全快被遊候へ共

何れも心配仕候、右<sup>ニ</sup>付

平詰<sup>ニ</sup>而罷在大廻り仕候

且又此葛一袋近頃

軽少之至<sup>ニ</sup>奉存候へ共

時節御見廻旁進上

仕度奉存候、御笑納被

成候ハヽ忝奉存候、乍

末皆々様<sup>ニ</sup>も山々宜

被仰上可被遣久々得

貴意不申御床敷

奉存候、右為<sup>ニ</sup>得

貴意如此御座候、恐惶

謹言

尾崎惣十郎

中井与惣兵衛様

一 御腰さし 一ツ

一 御きせる 壱本

一 御箸さし 二本

右之通り御廻上候、以上

大新へも山々宜

御申聞可被遣候、乍憚

御頼上候、以上